

すべての従業員がその能力を十分に発揮し、安心して働き続けることができるような雇用環境の整備を行うとともに、次世代育成支援について地域に貢献する企業となるために、次のような行動計画を策定する。

1 計画期間

令和4年1月1日から令和6年12月31日までの2年間

2 内容

子育てを行う労働者等の職業生活と家庭生活との両立を支援するための雇用環境の整備

目標1

子供の検診、予防接種、学校行事への参加のための休暇を導入する。

<目標達成のための対策> 令和4年1月～

・制度導入の詳細についての検討

・制度を導入し社員に周知・啓発の実施

目標2

子どもが生まれる際の父親の休暇の取得の促進。

<目標達成のための対策> 令和4年1月～

・制度導入の詳細についての検討

・制度を導入し社員に周知・啓発の実施

働き方の見直しに資する多様な労働条件の整備

目標1

年次有給休暇の取得推進策を実施する
(一般従業員についての年間の平均取得日数を2日増加する。)

<目標達成のための対策> 令和4年1月～

・効果的な施策について労使で検討

・順次、施策を実施する

対象を自社の労働者に限定しない、雇用環境の整備以外の取り組みに関する事項

目標1

以下の受け入れ態勢を整備し、受け入れ実績をあげる
①地域の子どもたちの見学受け入れ
②職場体験学習などにおける中学生の受け入れ
③インターンシップによる高校生の受け入れ

<目標達成のための対策> 令和4年1月～

・令和4年1月以降、それぞれの受け入れ体制について調査検討開始

・令和4年4月以降、受け入れマニュアルを作成し受け入れの要請を行う